

インド最新動向レポート（2022年10月）

◎全インド医科大 来年からペーパーレスに

全インド医科大学は、来年1月1日から病院業務をペーパーレス化する。新規外来予約の混雑解消が期待され、医師には前日にメールで自動送信される。患者にとっても、予約の空き状況や担当医の休診日などが確認できるようになる。

◎商船三井ロジスティクス スリシティ工業団地に営業拠点を開設

商船三井ロジスティクスは、ラプラデシュ州スリシティ工業団地に新たな営業拠点を開設したと発表した。スリシティ工業団地には、16社の日系企業を含む100社以上の外資系企業が進出している。

◎インドの粗鋼生産量 1.8%増 世界2位の990万トン

2022年9月の粗鋼生産量が前年同月比1.8%増の990万トンになった。世界全体では同3.7%増の1億5,170万トン。首位は中国の8,700万トン（同17.6%増）で、インドが第2位、第3位が日本の710万トン（同12.3%減）となっている。

◎昇給率は2023年も2桁見通し 給与は2年連続上昇

2023年のインド企業の昇給率は、インフレやサービス部門での給与上昇、高い離職率などを背景に、2年連続の2桁が見込まれる。保険仲介大手AONは、2023年の平均昇給率を10.4%と予測している。

◎上期の新車販売 239万台 乗用車は過去最多

2022年度上半期の国内新車販売台数（乗用車と商用車の合計）は、前年同期比44.2%増の239万2,939台だった。堅調な需要と半導体不足の改善により、乗用車が同期間として過去最多を記録した。

◎ココイチ デリーにインド2号店を開店

「カレーハウスCoCo壱番屋」のインド2号店が10月にニューデリーの商業施設「セレクト・シティーウォーク」に開店した。カレーの本場インドで2020年8月に1号店を開店してから、およそ2年で2号店の開店にこぎつけた。

◎阪急阪神エクスプレス 西部ナバシェバ港に事務所開設

阪急阪神エクスプレスは、西部マハラシュトラ州のナバシェバ港に新たに事務所を開設しました。ナバシェバ港は商業都市ムンバイの南東約70キロメートルに位置し、デリー首都圏など北部に向かう貨物の玄関口となっています。

◎ 2 億人の子ども 災害と貧困の二重苦に直面

国際的な非政府組織（NGO）の調査によると、インドの子どものうち 51%に相当する 2 億 2,200 万人が、気候変動による自然災害と貧困の二重苦に直面しているという。

以上

NakajimaConsultancyServicesLLP
OfficeA-22,GreenParkMain,AurobindoMarg,NewDelhi-1100016